

一般社団法人青森県言語聴覚士会

第4回社員総会



青森県言語聴覚士会

開催要項 : 令和3年5月22日(土) 13:00 ~ 14:30

Zoomにて開催 (WEB受付開始10分前)

Zoomホスト 一般社団法人 医療と育成のための研究所
清明会 鳴海病院 担当: 桜田

13:00以降は入室をお断りいたします。ご注意ください。

【令和2年度 活動事業報告】

令和2年

- 6月 12日 (土) 青森県言語聴覚士会 第1回理事会
形式 リモート会議
出席者 塩谷、山田、菊池、古内、黒滝、桜田、川田、浜谷、成田
内容 1. 総会議事同意書120通、うち2通の無効、118通の同意を得る。
(3分の2以上の同意を得たので、議事はすべて承認された)
2. 各支部から～今後の事業、勉強会、支部会
3. コロナ禍での所属施設リハの状況
4. 施設概要について～70施設程度の返信有。
5. 今後の会議、研修会～WEB上での開催検討
- 8月 29日 (土) 青森県言語聴覚士会 第2回理事会
形式 リモート会議
出席者 塩谷、山田、成田、菊池、川田、桜田、古内、齋藤(由)
内容 1. ネット銀行利用について
2. Hpについて
3. 各支部から
4. 財務から会費納入状況
5. 青森市高齢者すこやか自立プランについて県担当者から説明がある
予定(会長から)
- 10月 17日 (土) 青森県言語聴覚士会 第3回理事会
形式 リモート会議
出席者 塩谷、山田、成田、菊池、川田、桜田、古内、齋藤(由)、山内
内容 1. 失語症者向け意思疎通支援者養成事業について
2. 専門家派遣事業について
3. 失語症友の会等活動について
4. 令和2年度「つどいの場」報告
5. 各支部から
- 12月 12日 (土) 青森県言語聴覚士会 第4回理事会
形式 リモート会議
出席者 塩谷、山田、成田、菊池、川田、桜田、古内、齋藤(由)、山内
内容 1. 失語症者向け意思疎通支援者養成事業について
2. 専門家派遣事業について
3. 失語症友の会等活動について
4. 各支部から
5. 秋期都道府県士会会長会議～会長から報告

令和3年

2月 6日 (土) 青森県言語聴覚士会 第5回理事会

形 式 リモート会議

出席者 塩谷、成田、山田、菊池、盛、齊藤、櫻田、山内、小山内、川田

- 内 容
- 1 「研修会等を開催する際の留意事項」について、厚労省からの通達を参考にチラシの作成
 2. 来年度総会について
 3. Hp について～会員専用ページを再度開設。ID、パスワード必要。
 4. Zoom ライセンス各支部1個ずつ確保。
 5. 各支部から～支部長の交代など
 6. 理事会の在り方について
 7. 定款の更新について
 8. 会議出席の際の通信費等について～理事会、各支部会、WG 等

3月 13日 (土) 青森県言語聴覚士会 第6回理事会

形 式 リモート会議

出席者 塩谷、山田、成田、菊池、古内、黒滝、齊藤、川田、小山内、浜谷
高橋、桜田、古川、盛

- 内 容
1. 総会について
 2. 理事の選出について
 3. 県士会の予算配分について一定の基準を定める
 4. 弘前支部活動の摂食嚥下部会による「嚥下食表」のHP掲載
 5. 行政向けリーフレット作成
 6. 失語症者意思疎通支援者養成事業について～県予算より超過分の県士会持ち出し
 7. 支部会活動報告資料提示

【令和2年度 派遣協力事業報告】

令和2年

- 5月 26日 (火) 平川市未就学児指導教室
会 場 平川市尾上分庁舎
担当者 成田 智
内 容 ケースのスーパーバイズ
- 6月 24日 (水) 平川市未就学児指導教室
会 場 平川市尾上分庁舎
担当者 成田 智
内 容 ケースのスーパーバイズ
- 7月 11日 (土) 令和2年度春期都道府県士会会長会議
形 式 リモート開催
担当者 塩谷 大
- 7月 15日 (水) 第1回地域ケア個別会議（白銀・鮫・南浜地区 高齢者支援センター瑞光園）
会 場 白銀南公民館 2階ホール
担当者 齊藤 由佳
内 容 「家族から介護に対し拒否がある高齢者とその家族に対しての必要な支援と連携を考える」
- 7月 21日 (火) つがる市介護予防普及啓発事業「お口の健康教室」
会 場 つがる市生涯学習センター松の館
担当者 盛 康（講師として参加）
内 容 口腔ケアに関する講演「口の働きを大切にしよう」
- 7月 31日 (金) 平川市未就学児指導教室
会 場 平川市尾上分庁舎
担当者 成田 智
内 容 ケースのスーパーバイズ
- 8月 4日 (火) 地域ケア個別会議（三八城・根城地区高齢者支援センターみやぎ）
会 場 根城公民館 和室（大）
担当者 齊藤 由佳
内 容 「就労に向け、介護サービスを使用しながらの支援と連携を考える」
- 8月 19日 (水) 第2回地域ケア個別会議（白銀・鮫・南浜地区 高齢者支援センター瑞光園）
会 場 白銀南公民館 2階ホール
担当者 齊藤 由佳
内 容 「認知症が進行しても住み慣れた場所での生活が継続するために必要な支援と連携について考える」
- 8月 20日 (木) 平川市未就学児指導教室
会 場 平川市尾上分庁舎
担当者 成田 智
内 容 ケースのスーパーバイズ

- 8月 21日 (金) 第1回平川市地域ケア個別会議
 会 場 平川ドリームアリーナ
 担当者 成田 智
 内 容 専門職としてスーパーバイズ
- 9月 18日 (金) 第2回平川市地域ケア個別会議
 会 場 平川ドリームアリーナ
 担当者 成田 智
 内 容 専門職としてスーパーバイズ
- 9月 28日 (月) 板柳町1歳6ヶ月児及び3歳児精神発達精密健康診査
 会 場 板柳町福祉センター
 担当者 盛 康
 内 容 言語検査および助言指導
- 9月 29日 (火) つがる市介護予防普及啓発事業「お口の健康教室」
 会 場 つがる市生涯学習センター松の館
 担当者 盛 康 (講師として参加)
 内 容 口腔ケアに関する講演「口の働きを大切にしよう」
- 9月 30日 (金) 平川市未就学児指導教室
 会 場 平川市尾上分庁舎
 担当者 成田 智
 内 容 スーパーバイズ
- 9月 30日 (水) PT・OT・ST3 士会合同 WEB 会議
 形 式 リモート開催
 担当者 塩谷 大
- 10月 8日 (木) 令和2年度「つどいの場」機能強化の為の関係専門職ネットワーク構築支援会議
 会 場 八戸総合卸センター コネクトルーム
 担当者 齊藤 由佳
 内 容 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施推進に向けたプログラムについて」
- 10月 9日 (金) 青森摂食・嚥下・栄養セミナー 講演
 会 場 弘前大学
 担当者 山田 大介
 内 容 言語聴覚士によるリハビリテーション
 -経口摂取が可能になった重度嚥下障害患者を通じて-
- 10月 12日 (月) 青森県脳卒中对策委協議会
 会 場 ラプラス青い森
 担当者 塩谷 大
- 10月 14日 (水) 第3回地域ケア個別会議 (白銀・鮫・南浜地区 高齢者支援センター瑞光園)
 会 場 白銀南公民館 2階ホール
 担当者 齊藤 由佳
 内 容 「パーキンソン病の高齢者が一人暮らしを継続し続ける為に必要な支援と連携を考える」

- 10月 23日 (金) 平川市未就学児指導教室
 会場 平川市尾上分庁舎
 担当者 成田 智
 内容 ケースのスーパーバイズ
- 11月 7日 (土) 令和2年度秋期都道府県士会会長会議
 形式 リモート開催
 担当者 塩谷 大
- 11月 18日 (水) 第4回地域ケア個別会議(白銀・鮫・南浜地区 高齢者支援センター瑞光園)
 会場 白銀南公民館 2階ホール
 担当者 齊藤 由佳(アドバイザーとして参加)
 内容 「認知症でもその人らしい生活を維持できるような支援と連携について
 また、認知症の親との関係性に悩む子への助言と連携を考える」
- 11月 28日 (土) 日本口腔看護研究会 第2回津軽口腔ケアセミナー 座長
 会場 弘前大学
 担当者 山田 大介
 内容 歯科のない脳神経外科での口腔への取り組み
- 11月 30日 (月) 平川市未就学児指導教室
 会場 平川市尾上分庁舎
 担当者 成田 智
 内容 ケースのスーパーバイズ
- 12月 3日 (木) 令和2年度「つどいの場」機能強化の為の関係専門職ネットワーク構築支援会議
 会場 八戸総合卸センター コネクトルーム
 担当者 齊藤 由佳
 内容 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施推進に向けたプログラムについて」
- 12月 8日 (火) 地域ケア個別会議 (是川・中居林地区高齢者支援センター修光園)
 会場 是川公民館
 担当者 齊藤 由佳
 内容 「在宅での生活を希望する寝たきり独居高齢者(要介護・ALS)が、最後
 の時まで安心して地域で生活する為、どのような支援や資源が必要か」
- 12月 16日 (木) 令和2年度 五戸町身体障害者福祉会集会
 会場 アピル五戸
 担当者 齊藤 由佳(講師として参加)
 内容 「摂食嚥下障害と誤嚥性肺炎予防について」
- 12月 21日 (月) 令和2年度第2回あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会
 会場 ウェディングプラザアラスカ
 担当者 塩谷 大

令和3年

- 1月 14日 (木) 介護予防教室
会 場 八戸市館公民館
担当者 古内 洋 (講師として参加)
内 容 「元気に暮らすためのお口の体操」
- 1月 19日 (火) 介護予防教室
会 場 八戸市田面木公民館
担当者 齊藤 由佳 (講師として参加)
内 容 「元気に暮らすためのお口の体操」
- 2月 15日 (月) 平川市未就学児指導教室
会 場 平川市尾上分庁舎
担当者 成田 智
内 容 ケースのスーパーバイズ
- 2月 16日 (火) つがる市家族介護者支援事業「介護教室」
会 場 午前 つがる市生涯学習センター松の館
午後 つがる市稲垣ふれあいセンター
担当者 盛 康 (講師として参加)
内 容 口腔ケアに関する講演「介護予防はお口から」
- 3月 14日 (日) 第6回青い森 JRAT 運営委員会
会 場 未来健康イノベーションセンター
担当者 塩谷 大
- 3月 10日 (水) 発達学習会
会 場 中泊町役場
担当者 山田 大介
内 容 言語発達からみる子どもの発達理解と支援
- 3月 17日 (水) 平川市未就学児指導教室
会 場 平川市尾上分庁舎
担当者 成田 智
内 容 ケースのスーパーバイズ
- 3月 18日 (木) 令和2年度第2回大鰐町多職種連携研修会
会 場 大鰐町公民館 4階集会室
担当者 平沢 一臣
内 容 介護施設におけるアクティビティの試み
- 3月 23日 (火) 令和2年度第3回あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会
会 場 アートホテル青森
担当者 塩谷 大

【青森支部 令和2年度活動事業報告】

令和2年

4月 18日 (土) 第1回 青森支部役員会

形 式 リモート会議

参加者 山内、菊池、及川、櫻庭、七戸、川田

- 内 容
1. 今年度の活動について
 - ・リモートで支部会及び勉強会を開催する方向
 - ・業務軽減のため役員を増員する
 2. 今年度の役員交代について
 - ・コロナ禍のため前年度役員が継続することとなる

9月 12日 (土) 第2回 青森支部役員会

形 式 リモート会議

参加者 塩谷、山内、菊池、及川、櫻庭、七戸、成田、川田

- 内 容
1. 研修会について
 - ・開催は年明け、内容は各施設にアンケートを実施し決定。
 2. 来年度役員について
 - ・支部長及び事務局の仕事内容のマニュアルを作成し明確化する。
 - ・各施設1年おきの持ち回りとのことで合意する。

12月 19日 (土) 第3回 青森支部役員会

形 式 リモート会議

参加者 塩谷、山内、菊池、及川、櫻庭、七戸、成田、川田

- 内 容
1. 研修会について
 - ・アンケートより症例検討会に決定し開催の話し合い
 2. 業務簡素化について
 - ・メーリングリストへの登録依頼と役員募集を各施設に送る
 - ・支部長と事務局が作成したマニュアルについて説明し追加・修正して了承される。
 3. 来年度役員について 役割細分化して分担していく方向となる

12月 19日 (土) 青森県障害者意思疎通手段・手話言語フォーラム

会 場 ホテル青森

参加者 川田、岡田(青森失語症友の会会長)

- 内 容
1. 行政説明
 2. 当事者・支援者からのメッセージ
 3. 地域の活動紹介
 4. パネル展示

令和3年

1月 30日 (土) 第4回 青森支部役員会

形 式 リモート会議

参加者 山内、菊池、及川、七戸、成田、三上、川田

- 内 容
1. リモート研修会の開催についての話し合い
 2. 業務簡略化について
 - ・メーリングリスト登録依頼に返信のない施設に個別対応する。
 3. 来年度の役員人事決定 支部長 敬仁会病院 七戸淑絵先生

2月 12日 (金) 青森支部 症例検討会 18:00~19:30
形式 リモート研修 基地局あおもり協立病院
参加者 28名
発表者
あおもり協立病院 野呂泰一「中等度運動性失語と発語失行を伴った症例」
青森慈恵会病院 長内貴登「仮性球麻痺により主に重度構音障害のみが残
存した症例」
青森敬仁会病院 後藤泉穂「左視床出血により感覚性失語を呈した症例」
村上病院 鎌田康平「左被殻出血により嚥下障害を呈した症例」
アドバイザー：白坂 康俊先生

3月 6日 (土) 第4回 青森支部役員会
形式 リモート会議
参加者 山内、菊池、及川、桜庭、七戸、成田、三上、川田
内容 1. 来年度活動計画立案
2. 業務簡略化について
・メーリングリストは3施設以外登録済みとなる。
今後は、連絡手段として活用していく。
3. 来年度役員人事について
・財務 あおもり協立病院
・失語症ワーキンググループ代表 七戸
・「つどいの場」代表 成田
・嚥下部会 県病
・広報、学術、青年部は新役員含めた次回役員会で決定予定

令和2年度の支部活動まとめ：コロナ禍により、すべてリモートで行い感染予防対策を取りながらの運営であったが、幸い青森支部では感染者もなく無事に終えることができた。支部役員会は4回実施し、研修会は症例検討会のみであったが参加者も28名と今までより多かったことから、リモート研修の利点を今後も生かしていきたい。体制としては、役員が協力し合って、マニュアル作りやメーリングリストでの連絡体制を整えるなど業務の簡素化をはかった。また、支部長・事務局の1年交代制なども新しい試みとして取り入れることになり、青年部の活動からは若手の役員が支部役員に選任されることになった。来年度は、こうした新しい体制の中で、積極的にリモートを活用し研修や会議などを行い若手中心の活発な支部になることを期待している。

青森失語症友の会は、コロナ禍により1年間休会したが、体調確認や相談などは電話やラインで行った。1人暮らしの方1名が、会話の回数が少なくなったため身体機能維持目的もありデイサービスに通所を開始したとのことであったが、皆さんお元気に過ごされていた。

【八戸支部 令和2年度活動事業報告】

令和2年

- 7月 28日 (火) こども支援センターとの会合
会 場 八戸市総合保健センター
参加者 浜谷、八戸市立市民病院在籍の臨床発達心理士1名
内 容 施設見学、こども支援センター職員と方針検討
- 10月 8日 (木) 第1回 八戸支部会
形 式 リモート開催
参加者 浜谷、古内、齋藤(由)、檜舘
内 容 1. 言語聴覚の日記念イベントについて
2. 研修会について
3. ことばの教室見学について
- 10月 14日 (水) ことばの教室との会合
会 場 根岸小学校
参加者 浜谷、八戸市立市民病院在籍の臨床発達心理士1名
内 容 介入内容見学、教員・支援センター職員と方針検討
- 10月 17日 (土) 言語聴覚の日記念イベント準備
会 場 八戸ポータルミュージアム はっち1階
参加者 浜谷、檜舘
内 容 ポスター、パンフレットの設置
- 10月 18日 (日) 言語聴覚の日記念イベント
会 場 八戸ポータルミュージアム はっち1階
参加者 なし
内 容 ポスター掲示、パンフレット配布
- 11月 26日 (木) 第2回 八戸支部会
形 式 リモート開催
参加者 浜谷、古内、齋藤(由)
内 容 1. 言語聴覚の日記念イベントの報告
2. ことばの教室見学の報告

令和3年

- 2月 12日 (金) 令和2年度 第3回 八戸支部会
形 式 リモート開催
参加者 浜谷、古内、齋藤(由)、松原(亜)、西塚
内 容 1. 理事会の報告
2. 令和3年度の活動計画について
- 3月 18日 (木) 第4回 八戸支部会
形 式 リモート開催
参加者 浜谷、古内、齋藤(由)、前村、西塚
内 容 1. 令和3年度の活動計画について
2. Zoom 契約について
3. 失語症者向け意思疎通支援者養成事業について

- 4. 失語症サロンについて
- 5. 支部役員の役割について

【弘前支部 令和2年度活動事業報告】

令和2年

- 4月 15日 (水) 第1回弘前支部役員会
形式 リモート開催
参加者 桜田、佐藤(一)、井澤、古川、齋藤(壮)、佐藤(祐)、相馬(北)、高橋(尚)
内容 1.今年度の活動計画について
2.コロナ禍における情報交換
- 6月 3日 (水) 第2回弘前支部役員会
形式 リモート開催
参加者 桜田、佐藤(一)、古川、齋藤(壮)、佐藤(祐)、相馬(北)、高橋(尚)
内容 1.下半期の研修会について(コロナ対策等)
2.コロナ禍での業務状況について
- 8月 5日 (水) 第3回弘前支部役員会
形式 リモート開催
参加者 桜田、佐藤(一)、齋藤(壮)、佐藤(祐)、相馬(北)、高橋(尚)
内容 研修会の開催(リモートの導入)について
- 9月 17日 (木) 第4回弘前支部役員会
形式 リモート開催
参加者 桜田、佐藤(一)、高橋(尚)、盛(康)
内容 リモート研修(症例検討会)の開催について
- 9月 29日 (土) 第1回嚙下部会事務局会議
形式 リモート開催
参加者 高橋(尚)、小山内(奈)、工藤(龍)、桜田、盛(亨)
内容 半期の活動について
- 10月 20日 (火) 第2回嚙下部会事務局会議
形式 リモート開催
参加者 高橋(尚)、小山内(奈)、工藤(龍)、桜田、平沢、盛(亨)
内容 嚙下対応表の作成について
- 10月 28日 (水) リモート体験～7時だよ!会員集合～
形式 リモート開催
参加者 8名
内容 1.リモートの操作確認
2.近況・情報交換(コロナ禍における業務について)

10月	31日	(土)	症例検討会 形 式 リモート開催 参加者 27名 内 容 1. 「胃瘻造設目的で入院した患者への早期評価・介入した一例」 健生病院 佐藤 佑香 2. 「ワレンベルグ症候群による嚥下障害に対するリハビリテーションの経過」 かなぎ病院 南 泰斗 3. 「食欲不振患者への摂食支援の一例」 健生病院 小林 莉歩 4. 「療育（就学前）機関が抱える問題と言語聴覚士の役割」 「保護者指導を中心として訓練的対応を実施した症例」 こども発達支援センター虹 澁屋 康則
11月	17日	(火)	第3回嚥下部会事務局会議 形 式 リモート開催 参加者 高橋（尚）、小山内（奈）、工藤（龍）、桜田、平沢、盛（亨） 内 容 嚥下対応表の作成について
12月	1日	(火)	第4回嚥下部会事務局会議 形 式 リモート開催 参加者 高橋（尚）、小山内（奈）、工藤（龍）、盛（亨） 内 容 嚥下対応表の作成について
12月	13日	(金)	グッドトイ 2020 会 場 ヒロロ4階 参加者 小野
令和3年 1月	7日	(木)	第5回嚥下部会事務局会議 形 式 リモート開催 参加者 高橋（尚）、小山内（奈）、工藤（龍）、桜田 内 容 嚥下対応表の作成について
1月	16日	(土)	介護・訪問リハST交流会 企画会議 形 式 リモート開催 参加者 齋藤（壮）、井澤、桜田 内 容 交流会の内容について
1月	21日	(木)	第4回弘前支部役員会 形 式 リモート開催 参加者 桜田、佐藤（一）、井澤、古川、齋藤（壮）、佐藤（祐）、相馬（北）、高橋（尚）、盛（康） 内 容 1. 嚥下部会、失語症カフェ、介護・訪問リハST交流会の近況について 2. 地域活動について 3. 来年度の役員人事について
2月	27日	(土)	第3回介護・訪問リハST交流 形 式 リモート開催 参加者 7名

- 3月 9日 (木) 第6回嚙下部会事務局会議
内 容 1.業務におけるお悩み相談
2.コロナ禍での業務における情報交換
形 式 リモート開催
参加者 高橋(尚)、小山内(奈)、工藤(龍)、桜田、盛(亨)
内 容 1.嚙下食対応表の作成について
2.来年度の活動について
- 3月 21日 (金) 第6回弘前支部役員会
形 式 リモート開催
参加者 桜田、古川、齋藤(壮)、佐藤(祐)、相馬(北)、高橋(尚)
盛(康)
内 容 1.来年度の活動計画について
2.支部組織図の見直し

令和2年度損益計算書(正味財産増減計算書)

自、令和2年4月1日起至、令和3年3月31日
収入の部

一般社団法人 青森県言語聴覚士会
(単位:円)

科目	摘要	予算金額	決算金額	差引残高
前年度繰越金		734,577	734,577	0
会費		(979,000)	(844,000)	(△135,000)
令和元年度 年会費	正会員5,000円×4名=20,000円 賛助会員3,000円×1名=3,000円	48,000	23,000	△25,000
令和2年度 年会費	正会員5,000円×163名=815,000円 賛助会員3,000円×2=6,000円	931,000	821,000	△110,000
研修会費		(24,000)	(0)	(△24,000)
全体		6,000	0	△6,000
弘前支部		6,000	0	△6,000
青森支部		6,000	0	△6,000
八戸支部		6,000	0	△6,000
その他		(50,004)	(50,005)	(1)
活動補助支援金	日本語聴覚士協会(コロナ特別支援金)	50,000	50,000	0
郵便利子	郵便利子(2020年4月1日～2021年3月31日)	4	5	1
当期収入合計		(1,053,004)	(894,005)	(△158,999)
収入合計		1,787,581	1,628,582	△158,999

支出の部

(単位:円)

科目	摘要	予算金額	決算金額	差引残高
通信費	通信費	350,000	192,147	△157,853
会場費	会場費	20,000	0	△20,000
講師謝礼金	講師謝礼金	50,000	0	△50,000
交通費	交通費	100,000	0	△100,000
事務用品代	事務用品代	50,000	29,711	△20,289
宿泊・接待費	宿泊・接待費	25,000	0	△25,000
茶菓代	茶菓代	15,000	0	△15,000
出張費	出張費	50,000	0	△50,000
関連団体支援金	関連団体支援金	50,000	14,000	△36,000
支部活動費		(300,000)	(38,311)	(△261,689)
弘前支部	通信費 : FAX代・案内文発送代など(第1回介護施設・訪問リハビリST交流会、 親睦会・健康まつり、嚙下部会、特別講演会) 講師謝礼金: 特別講演会・嚙下部会 交通費 : 特別講演会(講師交通費) お手伝い代: 健康まつり(スタッフ14名分)、第1回失語症カフェ(スタッフ8名分)	100,000	22,820	△77,180
青森支部	通信費 : 送金手数料(講師謝礼金) 講師謝礼金: 症例検討会(4名分)、アドバイザー謝礼	100,000	13,991	△86,009
八戸支部	通信費 : 健康まつりパンフレット郵送代	100,000	1,500	△98,500
養成事業補助金	養成事業補助金	150,000	0	△150,000
その他	その他	100,000	0	△100,000
予備費	予備費	527,581	0	△527,581
当期支出合計		(1,787,581)	(274,169)	(△1,513,412)
次年度繰越金		0	1,354,413	1,354,413
支出合計		1,787,581	1,628,582	△158,999

上記の通り相違ないことをご報告いたします。

令和3年3月31日
財務部長 菊池 信愛



貸借対照表
令和3年3月31日現在

一般社団法人 青森県言語聴覚士会

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	1,354,413	【流動負債】	△274,169
現金及び預金	1,354,413	通信費	△192,147
		事務用品代	△29,711
		関連団体支援金	△14,000
		支部活動費	△38,311
		負債の部合計	△274,169
		純資産の部	
		科目	金額
		【株主資本】	1,628,582
		利益剰余金	1,628,582
		その他利益剰余金	1,628,582
		繰越利益剰余金	1,628,582
		(うち当期純利益)	894,005
		純資産の部合計	1,628,582
資産の部合計	1,354,413	負債・純資産の部合計	1,354,413

【令和2年度 監査報告書】

一般社団法人 青森県言語聴覚士会の令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)の決算書(損益計算書及び貸借対照表)について、監査を実施致しました。

令和2年度の決算書は妥当なものであると認めます。

令和3年5月10日

今川 伸博 印

山内 淳 印

議案 1 令和3年度 青森県言語聴覚士会 活動事業案

令和3年

- 4月 10日 (土) 令和3年度 青森県言語聴覚士会 第1回理事会
- 5月 22日 (土) 青森県言語聴覚士会 総会 (Zoomによるリモート開催)
会場 未定
- 6月 12日 (土) 令和3年度 青森県言語聴覚士会第2回理事会
- 7月 10日 (土) 令和3年 第1回青森県失語症者向け意思疎通支援者養成講座
11日 (日) 令和3年 第2回青森県失語症者向け意思疎通支援者養成講座
- 8月 21日 (土) 令和3年度 青森県言語聴覚士会 第3回理事会
- 9月 18日 (土) 令和3年 第3回青森県失語症者向け意思疎通支援者養成講座
19日 (日) 令和3年 第4回青森県失語症者向け意思疎通支援者養成講座
- 10月 16日 (土) 令和3年度 青森県言語聴覚士会 第4回理事会
- 11月 13日 (土) 令和3年 第5回青森県失語症者向け意思疎通支援者養成講座
14日 (日) 令和3年 第6回青森県失語症者向け意思疎通支援者養成講座
- 12月 11日 (土) 令和3年度 青森県言語聴覚士会 第5回理事会

令和4年

- 1月 15日 (土) 令和3年 第7回青森県失語症者向け意思疎通支援者養成講座 (予定)
- 2月 12日 (日) 令和3年度 青森県言語聴覚士会 第6回理事会
- 3月 12日 (土) 令和3年度 青森県言語聴覚士会 第7回理事会

※ 生涯学習プログラム基礎講座・専門講座 (学術研修会) Zoomによるリモート開催を予定 (時期未定)

令和3年度 派遣、協力予定事業

- 春期・秋期都道府県士会会長会議
- 青森県介護予防市町村支援委員会
- 青森圏域地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会
- 訪問リハ・地域リーダー会議
- 日本災害リハビリテーション支援協会 (JRAT)
- リハ専門職派遣事業 (地域ケア会議、介護予防教室等)
- 住宅改修・福祉用具点検に関するアドバイザー派遣
- 板柳町地域包括支援センター 「お口の健康教室」
- つがる市地域包括支援センター 「家族介護者支援事業」
- 市町村主催 1.6歳・3歳児健康診査 (五所川原市、板柳町、平川市、大鰐市、田舎館村等)
- 青森県訪問リハビリテーション研究会
- 介護予防に資するPT、OT、ST指導者育成事業

議案 2 令和 3 年度 青森支部 活動事業案

令和 3 年

- | | | |
|------|---------------|---|
| 5 月 | 第 1 回 青森支部役員会 | 1. 今年度の活動案 2. 役員人事 |
| 7 月 | 第 2 回 青森支部役員会 | 1. 10 月の研修会の打ち合わせ |
| 9 月 | 第 3 回 青森支部役員会 | 1. 10 月の研修会の打ち合わせ |
| 10 月 | 研修会 (内容未定) | |
| 12 月 | 第 4 回 青森支部役員会 | 1. 1 月の歯科医師会との意見交換会の打ち合わせ
2. 2 月の症例検討会の打ち合わせ |

令和 4 年

- | | | |
|-----|-----------------|---------------------|
| 1 月 | 青森市歯科医師会との意見交換会 | |
| 2 月 | 症例検討会 | |
| 3 月 | 第 5 回 青森支部役員会 | 1. 来年度の活動計画 2. 役員人事 |

1. 令和 3 年度の活動について：新たな取り組みとして、嚙下部会、集いの場担当などを設け、役割分担も明確にした。すでに始動している弘前、八戸支部を参考に組み込んでいきたい。また、昨年度にリモートで開催したアドバイザーを招いての症例検討会は好評であったため、今年度も同様に開催する予定である。10 月頃に予定している研修会についても、会員に希望のアンケートを取り、内容を決める予定である。

2. 今後の課題：活動が一部の施設のメンバーに偏りつつあり、支部内での横のつながり（特に介護施設とのつながり）が希薄な状態である。ST のいる施設・会員名簿を整理した上で、改めて研修会等への参加の声をすることや、研修会の後に情報交換の時間を設ける等して、より多くの施設・会員との顔合わせや情報交換ができたかと考える。また、地域ケア会議への参加状況等、介護領域の活動に関する情報が少ないため、アンケートを行う等して把握していきたい。

お問い合わせ： 青森敬仁会病院 リハビリテーション科 七戸 淑絵
メールアドレス： yoshieshichinohe19860214@gmail.com

議案3 令和3年度 八戸支部 活動事業案

令和3年

- 4月 令和3年度 第1回 八戸支部会
- 6月 「歯っぴー・はちのへ 2021」への参加
令和3年度 第2回 八戸支部会
第1回 八戸支部 失語症サロン
- 7月 第1回 八戸支部 症例検討会「吃音について」
講師 小山内 筆子先生
- 8月 令和3年度 第3回 八戸支部会
- 10月 言語聴覚の日記念イベント（八戸市健康まつりへの参加 場所はっち）
令和3年度 第4回 八戸支部会
- 11月 第2回 八戸支部 症例検討会
- 12月 令和3年度 第5回 八戸支部会
- 令和4年
- 2月 令和3年度 第6回 八戸支部会

【その他特記事項】

① 失語症サロンについて

6月より集合形式で再開する方針。スタッフ3～5人、場所は八戸地区の公民館、フェイスシールド・体温計等の必要備品を準備し、県士会発信の「研修会・会議・集いの場開催時の留意事項」を遵守する形で開催する。

② 介護保険領域S Tの集い

介護予防教室・地域ケア会議への参加を計画する。

③ 役員・部会について

支部長、副支部長、事務局に加え、会計部門、学術部門を設置。其々の役割を明確にした上で支部会活動を行う。小児部会、摂食嚥下部会、成人音声言語部会、高次脳機能障害部等の立ち上げを行う。

④ その他

- ・支部S Tとの情報交換を円滑にするため、Slackの利用を開始する。
- ・集合形式の支部会は6月以降に再開を検討する。

お問い合わせ 八戸市立市民病院 浜谷 雄太
直通電話：0178-72-5260
メールアドレス：reha@hospital.hachinohe.aomori.jp

議案 4 令和 3 年度 弘前支部 活動事業案

令和 3 年度

4 月	第 1 回弘前支部役員会
5 月	介護領域、訪問リハ領域の ST 交流会
6 月	第 2 回弘前支部役員会
7 月	健康まつり（言語聴覚の日イベント）
8 月	第 3 回弘前支部役員会
9 月	ケアマネージャー向け研修会（仮）
10 月	第 4 回弘前支部役員会 症例検討会 嚥下部会研修会
11 月	失語症カフェ 介護領域、訪問リハ領域の ST 交流会
12 月	第 5 回弘前支部役員会 弘前地域 PT、OT、ST 合同研修会

令和 4 年

1 月	吃音研修会
2 月	第 6 回弘前支部役員会
3 月	失語症カフェ

【その他特記事項】

研修会については、新型コロナウイルス感染拡大の動向をみながら会場開催を検討する。
また、感染の状況により計画の見直しが必要な場合は、適時案内する。

その他、ご不明な点、支部へのお問い合わせについては、下記連絡先を参照。

お問い合わせ つがる総合病院 リハビリテーション部 高橋 尚平
メールアドレス : takahashi_0518@yahoo.co.jp

議案 5 令和3年度 予算案

令和3年度収支予算書

自. 令和3年4月1日 至. 令和4年03月31日

一般社団法人 青森県言語聴覚士会

収入の部

(単位:円)

科目		摘要	本年度予算	前年度予算	比較増減
前年度繰越金	前年度繰越金		1,354,413	734,577	619,836
会費			(543,000)	(979,000)	(△436,000)
	令和2年度 年会費	会員15名×5,000円=75,000円	75,000	48,000	27,000
	令和3年度 年会費	会員186名×2,500円=465,000円 賛助会員2名×1,500円=3,000円	468,000	931,000	△463,000
研修会費			(24,000)	(24,000)	0
	全体	非会員3名×2,000円=6,000円	6,000	6,000	0
	弘前支部	非会員3名×2,000円=6,000円	6,000	6,000	0
	青森支部	非会員3名×2,000円=6,000円	6,000	6,000	0
	八戸支部	非会員3名×2,000円=6,000円	6,000	6,000	0
その他			(50,005)	(50,004)	1
	活動補助支援金	日本言語聴覚士会 活動補助支援金	50,000	50,000	0
	郵便利子		5	4	1
当年度収入合計			1,971,418	1,787,581	183,837

支出の部

(単位:円)

科目		摘要	本年度予算	前年度予算	比較増減
通信費	通信費	ホームページ管理費、発送費 等	400,000	350,000	50,000
会場費	会場費	各研修会、言語聴覚の日 等	20,000	20,000	0
講師謝礼金	講師謝礼金	学術研修会、基礎講座 等	50,000	50,000	0
交通費	交通費	講師交通費、理事会、支部会議 等	200,000	100,000	100,000
事務用品代	事務用品代	プリンタインク代、封筒代、コピー用紙代 等	50,000	50,000	0
宿泊・接待費	宿泊・接待費	講師接待飲食代、講師宿泊代 等	25,000	25,000	0
茶菓代	茶菓代	学術研修会 等	15,000	15,000	0
出張費	出張費	都道府県士会会長会議 等	50,000	50,000	0
関連団体支援金	関連団体支援金	青森県災害リハビリテーション連絡協議会分担金 青森失語症友の会 等	20,000	50,000	△30,000
支部活動費			(300,000)	(300,000)	(0)
	弘前支部	支部活動費 等	100,000	100,000	0
	青森支部	支部活動費 等	100,000	100,000	0
	八戸支部	支部活動費 等	100,000	100,000	0
養成事業補助金	養成事業補助金	失語症向け意思疎通支援者養成事業補助金	300,000	150,000	150,000
その他	その他	設備費	80,000	100,000	△20,000
予備費	予備費		461,418	527,581	△66,163
当年度支出合計			1,971,418	1,787,581	183,837

令和3年3月31日
財務部長 菊池 信愛



議案 6 一般社団法人 青森県言語聴覚士会 新理事について

昨年度は2年に一度の理事改正年度でしたが、コロナウイルスの影響で総会を開催できませんでしたので、理事改定の一年延長措置をとらせていただきました。

定款では、理事の立候補がない場合、現行の理事からの推薦により人員の体制を整えることとなっております。その定めに則り、今年度新たな理事(◎印)が就任いたしました。詳しくは「令和3年度 理事名簿」をご確認願います。新たな人員体制にて県士会活動のより一層の活性化を図る所存です。この事について賛成・反対、並びにご意見等宜しくお願いいたします。

役 職 名	氏 名	勤 務 先
会 長	塩 谷 大	青森市民病院
副 会 長	山 田 大 介	弘前病院
事 務 局 長	成 田 智	弘前医療福祉大学
財 務 部 長	菊 池 信 愛	あおもり協立病院
学 術 部 長	黒 滝 将 悟	青森県立中央病院
広 報 部 長	古 内 洋	あすみ 訪問看護ステーション
青森支部長	◎七 戸 淑 絵	青森敬仁会病院
八戸支部長	浜 谷 雄 太	八戸市立市民病院
	齊 藤 由 佳	メディカルコート 八戸西病院
弘前支部長	◎高 橋 尚 平	つがる総合病院
	桜 田 孝 太	鳴海病院
	小 山 内 奈 津 美	健生病院
	平 沢 一 臣	はまなす荘
	盛 康	下田クリニック
	◎古 川 敏 夫	黒石病院
	◎小 山 内 筆 子	弘前医療福祉大学
	◎中 畑 直 子	弘前医療福祉大学
監 事	山 内 淳	青森県立中央病院
監 事	今 川 伸 博	弘前医療福祉大学

議案 7 「失語症者向け意思疎通支援者養成事業」について

青森県からの委託事業として、「失語症者向け意思疎通支援者養成事業」が始まり、昨年度より、ワーキンググループを中心に具体的な活動の準備を進めて参りました。今年度本格的に活動が展開される予定です。多くの面で県士会が主体となります。ご協力の程宜しくお願いいたします。

別紙の要項、カリキュラム、予算案をご参照いただき、賛成・反対、並びにご意見等、宜しくお願いいたします。

議案 8 会議費等における必要経費、交通費等について

支部活動においては、症例検討会や各種勉強会等の実施、委託・要請事業のワーキンググループなど、様々な活動が活発化し、各支部会議で企画、運営作業を進めております。今まで支部会議における会場費・交通費は、県士会の財源から一部負担することはありましたが、大部分は個人負担でした。新たな担い手である若手が参加しやすい土台作りをする意味でも、個人負担を軽減すべく、会場費は全額負担・交通費を、一人に対し一律 500 円支給させていただきたく存じます。

また昨年度、理事会や各支部会は WEB で会議を中心に行ってきました。集合開催に比べ利便性がよく、参加しやすい方が増えております。しかし WEB で会議を行った場合、インターネットの経費（通信費）はすべて個人負担で賄う状況でした。そこで県士会の事業に相当する理事会、支部会議を WEB で行った場合、通信費として一人に対し一律 500 円支給させていただきたく存じます。

経費に関する定めは、次ページ「一般社団法人青森県言語聴覚士会受講料及び経費等単価表」をご参照下さい。

以上の事案について賛成・反対、並びにご意見等宜しくお願いいたします。

なお、昨年度の余剰金の発生に伴い、今年度の年会費は半額とさせていただきました。コロナの情勢が落ち着き、ある程度例年並みの活動が行えるようになった場合、来年度以降の年会費は 5000 円に戻る予定です。この点につきましては、随時情報開示していきたいと思っております。

議案 9 定款の基づく社員の除名について～第 10 条 (3)

(除名)

第 10 条 会員が次の各号のいずれかに該当したときは、社員総会において、総正会員の半数以上であって、その議決権の 3 分の 2 以上の決議に基づき除名することができる。この場合には、その会員に対し、社員総会の 1 週間前までに理由を付して除名する旨の通知をし、その社員総会において、決議の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この法人の定款又は規定に違反しとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

2 前項の規定により除名の決議がされたときは、その会員に対し、その旨を通知しなければならない。

上記に該当する会員には、定款に基づき除名の手続きを進めます。

一般社団法人青森県言語聴覚士会受講料及び経費等単価表

受講料	本部研修	会 員		無 料	専門研修等研修内容により会長が別に定める。 学生：無料とする。	
		非会員（一般を含む）		1回 2,000円		
	支部研修	会 員		無 料		
		非会員（一般を含む）		1回 2,000円		
必要経費	講師関係	謝 金	県 士 会 員		1回 3,000円	（講師等の側に基準のある場合には、それにより会長が別に定める。）
			講 師 （県士会員外）	教授・准教授	1時間 10,000円	
				教授・准教授以外	1時間 8,000円	
		シポジスト等 （県士会員外）	教授・准教授	1時間 8,000円		
			教授・准教授以外	1時間 5,000円		
		講師（県士会員外）宿泊費・交通費		全 額 負 担	消費税込み	
		講師（県士会員）交通費		全 額 負 担	JR 料金に従い、普通乗車券（往復分）の金額を支給する。片道の利用区間が 100km 以上の場合には、指定席特急料金往復分を支給する。自宅の最寄駅から会場まで直接行く経路で交通費を支払う。	
		準備に携わったスタッフ・アドバイザー		1人 500円支給		
		講師接待等		講 師：全額負担 交通費（送迎用）：全額	宿泊費：県士会員 2名分まで全額負担 飲食費：県士会員 4名分まで全額負担	
		理事会	会場費・交通費		会場費：全額負担 交通費：JR 料金に準じて支給。	リモート会議の場合は、1人 500円支給
支部会議	会場費・交通費		会場費：全額負担 交通費：1人 500円支給	同 上		
出張	宿泊費・宿泊費 等		全 額 負 担	県士会代表の場合に限る		

備 考

ここに定めないものについては、会長が別に定める。

2021年4月1日より施行

※網掛け部は令和3年度から追加予定の項目とする。